



ここは
日本一小さな城下町
です。

国指定名勝

歴史のかをり
現在の森町を中心として築かれた森藩は、豊後八藩の中で最も小さく、一万四千石ほどでした。藩主久留島氏は瀬戸内海の村上水軍の頭領でしたが、関が原の戦いで西軍方について破れ、豊後藩へ移されました。その後、初代藩主公から12代藩主公までの約270年間、藩政がはかっていたが、8代藩主通憲公の時、末廣神社の改築に着手しました。周辺には旧久留島氏庭園内に清水御門前庭や鶴岡庭園など文化の薫る建造物が今もその姿をとめています。小藩ながら雅な華やかさをたたき、街には往時の面影が色濃く残っています。日本のアンデルセンと言われた、童話作家の偉業を称えて建立された、童話碑を中心とした辺りを「三島公園」と呼び、日本の歴史公園百選に選ばれています。

近代化遺産

- イ大根屋
- 二 酢屋
- 三 旧荒木本店
- ホ 旧森郵便局
- ハ 八 八屋
- ハ 八屋
- ハ 八屋

- 1 桃太郎像
- 2 かくや姫像
- 3 鬼ヶ城像
- 4 一寸法師像
- 5 鬼の像
- 6 浦島太郎像
- 7 金太郎像
- 8 金太郎像
- 9 金太郎像
- 10 桃太郎像
- 11 知福童子像
- 12 桃太郎像
- 13 久留島道徳公像
- 14 桃太郎像